

指標 17.13.1

指標名、ターゲット及びゴール

指標 17.13.1 マクロ経済ダッシュボード

ターゲット 17.13 政策協調や政策の首尾一貫性などを通じて、世界的なマクロ経済の安定を促進する。

ゴール 17 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

国内総生産（年次成長率）

定義及び根拠

○ 定義

国内総生産（年次成長率）は、連続する2期間の総額の変化率から計算される。

○ 概念

国内で一定期間内に生産されたモノやサービスの付加価値の合計額。“国内”のため、日本企業が海外支店等で生産したモノやサービスの付加価値は含まない。

○ 根拠及び解釈

各国のマクロ経済の安定性をモニターするための標準化された手段を提供するために、世界銀行は、対外、金融、会計及びリアルセクターをカバーする重要なマクロ経済指標を含む、マクロ経済ダッシュボードを設計した。指標の選出は、IMF や世界銀行、欧州中央銀行、OECD 等の国際的及び地域的機関で開発及び使用されている既存のマクロ経済モニタリング枠組みに基づいている。

データソース及び収集方法

内閣府『国民経済計算』による。

算出方法及びその他の方法論的考察

○ 算出方法

$(\text{国内総生産の当年額} / \text{国内総生産の前年額}) \times 100$

○ コメントと限界

なし

データの詳細集計

なし

参考

内閣府「国民経済計算年次推計」

https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/kakuhou/kakuhou_top.html

データ提供府省

内閣府経済社会総合研究所

関連政策府省

内閣府、財務省

担当国際機関

世界銀行